

# 被災地からの転入生がいる学校の 児童・生徒のみなさんへ

このたびおこった東日本大震災のために、これからみなさんの学校にも被災地からお友達が転入して来るかもしれません。

みなさんはどう接してよいか悩むかもしれません。

被災した人は、みなさんがいる日常とは違った日々を過ごしてきました。

だから、すぐにみなさんの日常に入るとは難しい人もいます。

テレビドラマの話しや楽しい遊びの話しが出来ない人もいます。

自分の体験を話したくない人もいます。

無理に聞き出そうとしないで下さい。

だからといって、かかわることをあきらめないでほしいです。

みなさんの優しさで元気になることも出来ます。

その人が笑っているとき無理してないかな？

しんどくないかな？ と、見守って下さい。

もしかすると、いろいろなことを思い出して、

泣いてしまうかもしれませんが

みなさんがそばにいてくれるだけで、

ほっと安心することができます。

そして落ち着いたら、先生や大人に話しに行きたいか、

どんなことをしてほしいか聞いてあげてください。

ストレスのことについて勉強したことがあったら、

それを伝えてあげるのも一つの手助けになります。